

平成31年 4月 7日

高等学校長 様
囲碁部顧問 様

兵庫県高文連囲碁部門部長
部長 和田 孫博
(灘高等学校長・兵庫県高等学校囲碁連盟会長)

全国総文兵庫県代表決定戦 兼 段級位認定大会 への参加申し込みについて(依頼)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門及び兵庫県高等学校囲碁連盟に対しまして、格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、毎年関係各位のご協力のもとに開催して参りました上記大会を、平成31年4月27日(土)に開催する運びとなりました。この大会は本年7月27日・28日に佐賀県鹿島市で開催されます全国高等学校総合文化祭囲碁部門への代表選手の選考大会であると同時に、並行して段級位認定戦 および 指導碁を行います。初心者の生徒も多く参加します。

つきましては、本大会の趣旨をご理解の上、貴校におかれましても多数の生徒に参加していただけますように、ご配慮をお願い申し上げます。

なお別紙の要項、および大会の申込用紙は、<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/>
(本年度よりアドレスが変更になりました)にも掲載しておりますので、ご参照下さい。

平成31年度全国高等学校総合文化祭兵庫県代表決定戦 兼 段級位認定大会 要項

- 主催** 兵庫県高等学校囲碁連盟 兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門
- 日時** 平成31年4月27日(土) 開場8:45 受付9:00～9:30 開会式9:30 閉会予定16:30
- 会場** 雲雀丘学園高等学校 食堂 宝塚市雲雀丘4丁目2-1 TEL 072-759-1300
阪急宝塚線雲雀丘花屋敷駅徒歩3分, JR川西池田駅徒歩12分
上履き着用ですので, 入り口でスリッパに履き替えて下さい。
- 内容** 全国高等学校総合文化祭囲碁部門(7月27日～28日, 於佐賀県鹿島市)の兵庫県代表決定戦(男子3名, 女子2名を選出)および段級位認定戦, 指導碁

なお, 会場付近の警報発令により延期・中止する場合があります。その場合は兵庫県高校囲碁連盟連絡用ホームページ<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/>に, 大会当日の午前7時までに掲載いたします(代替日等の連絡も同ホームページを通じて行います)ので, 警報発令のおそれがある場合は必ずご覧になってください。

大会内容の詳細

- ・全国総文代表選抜戦 19路盤, オール互先(先番6目半コミ出し) 持時間35分, 秒読み1手10秒
全国高校総合文化祭(7月27日～28日, 於佐賀県)の兵庫県代表として男子3名と女子2名を選抜する。
- ・段級位認定戦 各自の申告段級に基づき, 1段級差1子のハンディによって4局対局を行い, その成績により段級位の認定を行い, 兵庫県高等学校囲碁連盟の認定状を授与します。
なお18級以上の生徒(過去に19路盤で対局したことのある生徒)は, 原則として19路盤で対局を行います。対局時計を使用。
- ・入門講座 囲碁を全く知らない生徒でも参加できます。希望者がいる場合に行います。
入門講座を受けた後は, 申告級を決めて段級位認定戦に参加できます。
また全く初めての生徒は, 入門講座の後に練習対局を何局か行い, 一応ルールがある程度わかると審判の先生が認めれば30級を認定され, 直ちに29級申告として段級位認定戦に参加できます。

参加資格

- (1) 段級位認定戦は, 兵庫県下の高校等に在籍する高校生, および小・中学生等(引率の先生も可)。
 - (2) 全国高校総合文化祭の兵庫県代表決定戦は, 兵庫県下の高等学校(高専の3年生まで等, 相当する学校の学年の生徒を含む)に在籍する高校生で, 平成31年4月1日現在18才以下の生徒に限ります。また, 平成30年4月1日以降に日本棋院または関西棋院の院生経験がある生徒は出場資格がありません。
- (注) この大会で選ばれた選手が出場する「全国高等学校総合文化祭囲碁部門」への参加に関しては, 選手の属する高校が「兵庫県高等学校文化連盟」に属していることが必須条件になります(ただし, 学校に囲碁部等があるかどうかは問いません)。
- なお, 6月2日および6月16日の大会で選ばれた選手が出場する「全国高校囲碁選手権大会全国大会」の参加資格に関しては, そのような制限はありません。

登録費と参加費 参加費は無料ですが, 兵庫県高等学校囲碁連盟に加盟登録する必要があります。
年間登録費は 学校単位の登録となり, 1校につき5,000円, または1人につき1,000円(小・中学生は500円)で, 一度登録すれば翌年3月まで有効です。本年度中で最初に参加する大会の当日の受付をもって参加登録とします。年度の途中で新たに参加生徒が増える場合は, (学校単位で5,000円に達するまでは)その都度登録費をお支払いいただければ結構です。

申告段級 各自の上達の状況を踏まえ, 認定してほしい段級位を申告してください(最終ページ参照)。まったくはじめて囲碁の対局をする場合は, 30級での申告となります。

段級位認定 最終ページの「大会規定」のとおり認定します。兵庫県高等学校囲碁連盟の認定状を授与します。

昼食 生徒は昼食を持参して下さい。午後の開始時刻に遅れた場合は、原則として遅れた分を持時間から差し引きます。 顧問用には弁当を準備します。

申込方法 申込書(Excelワークシート, 今回用のバージョンをご使用ください)に記入して、電子メールで送付して下さい。欄が不足する場合は行を挿入して下さい。

なお、Excelシートへの記入が困難な場合は、テキストのみの電子メール(普通の携帯メール等)に必要事項を記入してお送りいただいても結構です。 申込書は、
<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/> (本年度より変更になりました)からもダウンロードできます。

申込期日 名簿や対局カードなどの準備のため、できるだけ各開催日の5日前までにお申込み下さい。

申込先 ※今回に限り、下記のアドレスにお送りください。

灘高等学校 内田 啓 電子メール uchidahrs[アトマーク]biglobe.jp
(メールをお送りの際は、[アトマーク]を@に置き換えて送信して下さい)

問合せ先

〒658-0082 神戸市東灘区魚崎北町8-5-1 灘高等学校内 兵庫県高等学校囲碁連盟事務局
担当者 内田 啓 FAX 078-411-7244 電子メール [uchidahrs\[at\]biglobe.jp](mailto:uchidahrs[at]biglobe.jp)
(メールをお送りの際は、上記の[アトマーク]を@に置き換えて送信して下さい)

全国総文への参加(4月27日の大会で選抜される選手)に関する注意(重要)

- (1) 全国高等学校総合文化祭(全国総文)への参加には、参加する生徒の属する高校が本年度に兵庫県高文連に加盟していることが必要条件です。ただし囲碁部等の有無は問いません(ほぼ全ての県立・市立高校、および多くの私立高校はこの条件を満たしていますが、この条件を満たさない私立高校も一部ありますのでご注意ください。なお本年度新たに加盟する場合は、この条件を満たすこととなります)。
- (2) 全国総文の参加のためにはその生徒の属する学校長の承諾(印)が必要ですが、一度学校長が参加承諾されて申込書が提出されると、本県高文連会長が推薦する代表となりますので、個人的な事情による参加辞退はできません(急な生徒の事故、病気は除く)ので、その点十分ご留意ください。

なお、6月2日および6月16日の大会で選抜される「全国高等学校囲碁選手権大会」への参加については、高文連加盟などの条件はありません。

- ◎ その日ごとに、各自認定してほしい段級位を申告し、当日の4局の対局成績により段級位を認定します。従って、過去に取得した段級位が下がることはありません!
- ◎ ハンディは原則、一段級差につき1子で、互先（同段級の場合）以外ではコミはありません。

(1) 各自、認定してほしい段級位（七段～30級）で申告してください。つまり、既に5級を認定されている人は、4級またはそれ以上で申告することになります。

また、19路盤で囲碁を打てる人で、過去に19級以上の認定を受けたことのない人は、**無条件に19級**を認定します。過去の大会で19路盤で囲碁を打ったことのある人は、18級以上で申告して下さい。

なお、五段・六段・七段の申告には、(過去の大会〔少年少女大会を含む〕等で)少なくとも前段の認定を受けている必要があります(例：五段申請には、過去の四段の認定が必要)。四段までの申告には、そのような制限はありません。

また、申告の下限は30級(囲碁を始めたばかりの人でも、30級以上で申告)となります。

(注)平成25年度より、段級位の基準が新しくなりました(他府県と同程度の基準としています)。

(2) 申告された段級位に基づき、4局の対局を行い、その成績(注)により段級位を認定します。

級の認定	4勝0敗：申請級の2級上位	3勝1敗：申請級の1級上位	2勝2敗：申請級通り
	1勝3敗以下：認定なし		
初段～五段の認定	4勝0敗：申請段の一段上位	3勝1敗：申請段通り	2勝2敗以下：認定なし
	(ただし、同段以上の者に1勝以上していることが条件)		
六段で申告した場合	4勝0敗または3勝1敗で六段認定。		
	(ただし、上記と同様の条件あり。また、個人戦優勝者に限り、七段を認定する場合あり)		
七段で申告した場合	4勝0敗の場合、または連続2回の大会でともに3勝1敗の場合のみ七段認定		
	(注)上位の段の者に互先で負けた場合や、下位の段の者に互先で勝った場合は、勝ち負けに含めません。		

ハンディー一覧 (兵庫県代表決定に関わる試合は、すべて互先)

◎ 19路盤・13路盤は、同段級差は「互先」(黒番コミ6目半出し)

1段級差は「定先」(下位の者が黒番、コミなし)

2段級差以上は1級(段)差1子。(9子が上限、コミなし)

(注)9路盤は、同級は互先(黒番コミ6目半出し)、1級差・2級差は定先、3・4級差は2子、5・6級差は3子。但し、30級申告者はこの表を用いず、審判の判断により30級を認定)

(3) 原則として、18級以上申告を「19路盤クラス」、19～24級申告を「13路盤クラス」、25～30級申告を「9路盤クラス」とし、18級以上と19級以下の対戦は原則として行いません。

9路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ13路盤で、13路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ19路盤で打つことを目標にしてください。

なお13路盤クラス・9路盤クラスで、4局の対局が早く終わった人は、新しい対局カードを用いて、新しく認定された級位の一つ上の級位、または元の申請級位で、次の4局を対局することができます。その4局で上記の成績をおさめると、その基準により新たに認定されます(例：24級で申請した生徒が4連勝すると22級が認定され、さらに21級申請で4連勝すると、19級を認定されます)。

(以上)